学校番号	T3016

令和８年度　(学)文化理解

教科	(学)文化理解	科目	(学)日本語Ｂ０	単位数	１単位	年次	1～3年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 日本語Ｂ０の授業は、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く（作文）」という４技能５領域の力をつける授業です。自分の考えや意見を発表したり、書いたりする言語活動を行います。
- 日本語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを学習します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点などを理解する力を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
日常生活の場面で、自分の意見を理由とともに表現できる力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
日本語の語彙や文法等を自ら学び、簡単な語句や表現を用いて、日常の経験、感情や出来事を短い説明文で書くことについて主体的に取り組む態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、身近な話題について、日本語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	日本文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、自律的に日本語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	自己紹介	ユニット1:自己紹介 ユニット3:わたしの国・町	a:自己紹介に用いる語句の意味や使い方を理解している。 b:名前や出身について、簡単な文を用いて話したり、書いたりしている。 c:自分のことについて、主体的に話そうとしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
	文脈指示	ユニット5:週末 ユニット11:楽しい１日	a:「それ／その」を使用し文脈指示をすることができる。 b:ある日の出来事について具体的に話したり、書いたりしている。 c:自分の経験について、主体的に話そうとしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
前期期末	手順	ユニット8:旅行	a:手順を説明するための接続詞を使うことができる。 b:旅行の経験について順を追って説明している。 c:旅行経験について主体的に話したり、クラスメイトに質問したりしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
	例示	ユニット9:もしわたしが二人いたら	a:「例えば」を使用し例示することができる。 b:自分の希望や意見について話したり、書いたりしている。 c:自分の希望について主体的に話そうとしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
後期中間	文の接続	ユニット10:趣味	a:趣味に関する語句の意味や使い方を理解している。 b:趣味について、質問したり、答えたりしている。 c:自分の趣味について主体的に話そうとしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト

	理由説明	ユニット13:わたしの夢	a:将来の希望や計画に関する語句の意味や使い方を理解している。 b:日本語を勉強し始めた動機や経緯について説明している。 c:自分の夢について主体的に話している。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
後期期末	手紙表現	ユニット6:はがき ユニット15:手紙	a:手紙を書くための形式と表現について理解している。 b:手紙の形式を使いながら、近況や気持ちを書いている。 c:先生や友人に主体的に手紙を書いている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト
	比較	ユニット17:交通　国との比較	a:比較表現について理解している。 b:比較表現を使いながら自分の意見を述べている。 c:交通について主体的に質問したり、話したりしている。	・小テスト	・小テスト	作文 スピーキングテスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度